

令和5年2月17日

「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」の設置について

～中部地域の産学官の関係機関が連携して半導体分野の人材確保・育成等に取り組みます～

中部経済産業局では、中部地域の半導体分野に関わる産学官の関係機関が連携して人材確保・育成に取り組むことを通じて、半導体関係の研究室に進む学生の増加や半導体産業への人材輩出の拡大につながる環境を形成するため、「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」を設置します。

1. 背景（半導体の国内製造基盤の強化の必要性）

デジタル社会の進展等に伴い、半導体市場は、右肩上がりの成長が見込まれています。一方、経済安全保障の環境変化や半導体不足による最終製品の生産への影響など、サプライチェーンリスクが懸念される中、昨年12月に特定重要物資の1つとしても指定されている半導体の安定供給の確保に向けて、国内製造基盤の強化が喫緊の課題となっています。

経済産業省では、2021年6月に「半導体戦略」をとりまとめ、同年11月に示した「半導体産業基盤緊急強化パッケージ」に基づき半導体産業の基盤強化や競争力の源泉となる人材の確保・育成に取り組んでいます。

2. 「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」の設置

中部地域は、多数の半導体関連企業の工場が立地するなど重要な役割を担っていますが、関係機関との意見交換では、中部地域の企業からは半導体産業の認知度の低さや人材確保の困難さなど、教育機関からは教育内容の充実化など、人材確保・育成に関する課題を挙げる声がありました。

そのため、中部地域の半導体製造メーカー等や教育機関等の参加の下、産学官協働の場（連絡協議会）の在り方等を意見交換する「事前会合」を1月20日に開催しました。そこでの意見を踏まえ、半導体関連企業、教育機関、行政機関で構成する「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」を設置します。

中部地域の半導体分野に関わる産学官の関係機関が連携して人材確保・育成等に取り組むことを通じて、半導体関係の研究室に進む学生の増加や、半導体産業への人材輩出の拡大につながる環境の形成を目指します。

3. 今後の予定

第1回の「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」を3月に開催し、今後、各参加機関のニーズを踏まえて参加機関が協力し合い、工場見学会、インターンシップ、特別講義等の活動を実施します。第1回開催の詳細については、別途、発表します。

（お問合せ先）

中部経済産業局 産業部 製造産業課長 片桐 担当：伊野
電話：052-951-2724（直通）